

# 建設委員会

ニュース

第12号

発行日  
2018年  
5月1日

## 4,000人の参加者をめざし

### 「アイ・ラブ・チャリティーコンサート」 決起集会開かれる!



「成功はみんなの力にかかっています。」

3月31日(土) 18時より谷町福祉センター12階ホールに於いて、6月10日(日) 19時より大阪城ホールで開催される「美川憲一・はるな愛・HAND SIGN アイ・ラブ・チャリティーコンサート」決起集会が開催されました。

会場がほぼ満員になる程多くの参加者を集めて盛会となりました。

開会のあいさつで清田廣施設建設委員会委員長より、泉州聴覚障害者センターの必要性について話があり、「施設建設が成功するには6月10日のコンサートで3,000人を集め、500万円の資金をつくれるかどうか、そしてそれは皆さんの頑張りにかかっています。今日の集会在こんな沢山の方が参加され成功しましたので、この勢いで施設建設運動を盛り上げていきたいです。」と話がありました。

### しぼられてきた建設候補地

初めに、法人の吉見剛二氏より施設建

設候補地の取り組みについての経過報告があり、「現在は土地を買って新しく建物を建てる方向で進めています。候補地が絞られ交渉に入っています。だが、まだ最終的に決まったわけではないので現在も他に良いところがないかも探しています。まさに最終局面に入っています。」と話があった後、泉州聴覚障害者センター候補地の三田智士(みたさとし)氏(現「なまの里」副施設長)の紹介がありました。

### 大聴協5ブロック長が現在までの活動報告

- ・山脇圭二京阪ブロック長  
ブロック全体で大東市の「野崎参り」で5月3日〜6日まで街頭募金に力を入れ、他にコンサートや上映会の開催も計画中です。
- ・丘村彰敏北摂ブロック長  
大通研北摂ブロックと北摂手話サークル連絡会と力を合わせて頑張りたいです。総会で呼び掛けたいです。
- ・時岡滋樹河内ブロック長  
映画上映会を予定しています。
- ・中塚智雄泉州ブロック長  
3月21日に泉州ブロック施設建設委員会実行委員会を開き、各市の状況報告と今後の予定を確認しました。
- ・廣田しづえ大阪市ブロック長  
早めに計画を立てて行こうと決め、昨日三団体で会議をしました。独自のイベントで収益を上げ9月16日に2回目のイベントを開催予定です。

### 募金経過報告とイベント体制

続いて、里井武施設建設委員会事務局長より募金目標の達成状況報告(50円募金・街頭募金・大聴協負担額・イベント等)がありました。

イベントは、「6月10日(日)大阪城ホールで第66回全国ろうあ者大会終了後、19時より開催する『アイ・ラブ・チャリティーコンサート』で、チケット販売目標は4,000人を目指しています。皆さんのご協力をお願いしたいです。」と話がありました。

アイ・ラブ・チャリティーコンサート実行委員会の構成は、実行委員長清田廣氏、副実行委員長中村克己氏、事務局長里井武氏に決まったと報告がありました。実行委員会は設けず建設委員会会議の中で話し合っていくとのこと。



## 応援に来られたみなさんから

ゲストとして一般財団法人全日本ろうあ連盟から、理事長の石野富志三郎氏、副理事長の長谷川芳弘氏、参与の高田英一氏がご夫妻でご参加され、力強い連帯と激励の言葉をいただきました。

### ・石野富志三郎氏

自身の募金活動の経験を話され、

「皆さんの盛り上がりがとても熱いと感じています。聴覚障害者の豊かな暮らしを築き、孤立をなくすために聴覚障害者支援センターが必要であることを訴えかけて募金を行うことが大切です。」

と激励をいただき、(お兄さんが泉州ブロックに住んでおられますので)

「泉州ブロックに施設が建つことは他人ごとではありません。」

ともお話をさせていただきました。



### ・長谷川芳弘氏

「奈良在住なので奈良県民としてあいさつします。」と前置きをされ、「大阪の3

つのパワーのすばらしさを感じています。

- ①夢を実現するパワー
- ②募金力がすごい
- ③イベントの企画実行力がすごいです。」

と述べられ、『大阪はひとつ』のスローガンを広めて頑張ってください。」と激励をいただきました。

### ・高田英一氏

「日頃は京都のためにご協力いただきありがとうございます。京都には7つの施設があり、大阪より進んでいます。昔、蜷川京都府知事が進めた民主的な福祉政策の財産が今も残り、発展しています。福祉をめぐる情勢が厳しくなっていますが、大阪と力を合わせて頑張っていきたいです。」

と激励の言葉をいただきました。

## 5ブロック長よりの決意表明

この後、アイ・ラブ・チャリティーコンサートの成功と、泉州聴覚障害センター建設を成功させるために5ブロック長から力強い決意表明がありました。

「通研・サ連と共に頑張っていきたいです。」

大阪市ブロック長 廣田しづえ氏。

『ほくほく』のお陰でろうあ者の交流の場ができました。次は泉州です。北摂の皆様さん頑張っていきましょう。」

北摂ブロック長 丘村彰敏氏。

「目標達成のためにみんなで力を合わせて頑張りますよ。」

京阪ブロック長 山脇圭三氏。

「河内の皆さんで頑張ってください。次は河内ブロックに施設をつくりましょう！」

河内ブロック長 時岡滋樹氏。

「募金運動の作る未来を見つめ、マイナスの考え方を捨て、プラスの考え方で頑張ってくださいましょう。」

泉州ブロック長 中塚智雄氏などの決意が述べられました。



最後に、公益社団法人大阪聴力障害者協会会長の太竹浩司氏より「お互いに助け合う気持ちが大切であると改めて感じました。みんなの力で運動を盛り上げ、施設建設を成功させましょう。」とまとめの挨拶があり、全員で「頑張ろう」を三唱し閉会となりました。

